

校長 瀬下 清

令和8年度、根岸小学校の教育活動が始まりました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。本校は、104名の新入生を迎え、全校児童558名、19学級で元気いっぱいスタートいたしました。

本校の教育目標であります、「みがく かかわる 未来をひらく」「すなおな子」(基底)「よく考える子」(知)、「なかのよい子」(徳)、「たくましい子」(体)の育成を目指し、安全で安心できる学びの場としてまいります。そのためにも、全ての教室で、「凡事徹底」を図っていきます。教室環境の整備、生活のルール、授業のルールといった、当たり前のことを丁寧に定着するまで指導をしていきます。本年一年間、保護者、地域の皆様にご理解とご協力を頂戴しながら、充実して教育活動となるよう教職員一同、努めてまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

歴史と文化で彩られた環境の中で

本校は明治7年2月22日に開校して以来、150年以上の歴史をもつ伝統校です。学区には国立博物館や寛永寺など、我が国を代表する歴史・文化施設があるほか、正岡子規や中村不折などの文化人が居を構えていたことでも知られ、現在でも子規庵や書道博物館としてその足跡が語り継がれています。

「雀より 鶯多き 根岸かな」(正岡子規)の句のとおり、根岸の地は昔から趣のある閑静な町として知られ、現在も「根岸の里」として親しまれています。

根岸小学校から世界へ！

さて、このように恵まれた環境の中にある本校ですが、伝統的に研究活動が盛んであり、次世代を担う子供たちに必要な資質や能力を育成を目指し、カリキュラムや指導法の開発に取り組んでまいりました。

本校の卒業生の中には、その後に様々な分野で頭角を現し、政治・経済・科学・文化など、各会で活躍している方が多くいらっしゃいます。

私たち教職員は、これまで本校を支えてくださった地域の方々や先輩方に敬意と感謝を表すととともに、脈々と受け継がれてきた根岸小学校の誇りを受け継ぎ、さらに発展させることを目指していかなければならないと考えます。高い志をもち、確かな力を身に付け、国家あるいは世界の平和と人類の進歩に貢献できる人間の育成を目指して、日々の教育活動を充実させて参ります。